

第30回乳癌基礎研究会

7月16日(土)第一日目

時間	プログラム
13:00	開会の挨拶 群馬大学大学院 総合外科学 乳腺・内分泌外科 藤井孝明
13:05	特別発言 第30回乳癌基礎研究会を記念して くすの木病院 飯野佑一
13:10	一般演題 1 座長 群馬大学大学院 病理診断学 小山徹也
	1 三輪教子 市立西脇病院 乳腺外科 トリプルネガティブ乳がん (TNBC) の悪性度および化学療法抵抗性の指標としてのアンドロゲン受容体 (AR) の発現について
	2 片山彩香 群馬大学大学院 病理診断学 Triple-negative乳癌とHER2陽性乳癌における術前薬物療法効果と予後の検討
	3 本田周子 群馬大学大学院 総合外科学 乳腺・内分泌外科 トリプルネガティブ乳癌におけるICOS(Inducible costimulatory molecule)とそのリガンドであるICOSLの臨床的意義
13:50	一般演題 2 座長 東京大学大学院 農学生命科学研究科 日下部守昭
	4 高橋遼 大阪医科薬科大学医学部・生命科学講座解剖学教室 乳癌転移過程におけるセンチネルリンパ節のT細胞活性化の抑制
	5 米戸敏彦 聖ヶ丘病院 乳腺外科 乳癌細胞株を用いた骨髄由来間葉系幹細胞培養上清の腫瘍増殖抑制効果とその作用機序について
	6 柴田雅朗 大阪医科薬科大学医学部・生命科学講座解剖学教室 Neutral sphingomyelinase 2に対するsiRNA発現ベクターによる乳癌転移抑制
14:30	会長特別企画 1 (イーザイ株式会社共催) 座長 川崎医療福祉大学臨床工学科 紅林淳一 演者 エーザイ株式会社 メディスン開発センター PST機能ユニット サイエンティフィックフェロー 田上克也 「エリブリン開発物語」

15:15	<p>会長特別企画2 座長 群馬大学大学院 総合外科学 乳腺・内分泌外科 藤井孝明</p> <p>演者 東京工業大学 生命理工学院 星野歩子</p>
16:00	<p>会長講演 司会 国際医療福祉大学 乳腺外科 堀口淳</p> <p>演者 群馬大学大学院 総合外科学 乳腺・内分泌外科 藤井孝明</p>
16:30	<p>イブニングセミナー（MSD株式会社共催） 司会 日本医科大学附属病院 乳腺外科 武井寛幸 演者 聖マリアナ医科大学大学院 応用分子腫瘍学 太田智彦 「トリプルネガティブ乳がん治療・夜明けの予感 - anticipated game changers -」</p>

第30回乳癌基礎研究会

7月17日(日)第二日目

時間	
9:00	<p>モーニングセミナー（中外製薬株式会社共催）（現地限定）司 会 京都府立医科大学 内分泌・乳腺外科 直居靖人</p> <p>演者 京都大学 乳腺外科 河口浩介 「腫瘍免疫微小環境から考えるトリプルネガティブ乳癌の治療戦略」 *現地開催のみ WEBでの配信は予定しておりません。</p>
9:50	<p>一般演題3 座長 柴田雅朗 大阪医科薬科大学医学部・生命科学講座解剖学教室</p>
	<p>7 紅林淳一 川崎医療福祉大学臨床工学科 エストロゲン高感受性乳癌細胞株MCF-7と低感受性細胞株KPL-1における内分泌療法耐性獲得機構の相異に関する 基礎的検討</p>
	<p>8 末岡智志 広島大学病院 乳腺外科 患者組織由来の乳癌幹細胞の選択培養法の確立と癌幹細胞ターゲット療法への展開</p>
	<p>9 渡邊陽 京都府立医科大学 内分泌・乳腺外科 マイクロアレイデータをもとにしたEndoPredictの有用性の検討</p>

	<p>10 渡辺由佳子 群馬大学大学院 総合外科学 乳腺・内分泌外科 人工知能（AI）による病理組織からのHER2-mRNA発現判定 -AIを用いた研究-</p>
10:40	<p>一般演題4 座長 群馬大学大学院 総合外科学講座 乳腺・内分泌外科 尾林紗弥香</p>
	<p>11 武田泰隆（公財）結核予防会複十字病院 乳腺センター乳腺科 18F-FDG PET/CTのRetention Index値からみたHR（+）HER2（-）乳癌に対する治療戦略の一考察</p>
	<p>12 山川珠実 日本医科大学 乳腺外科 術前薬物療法によりHER2発現が陽性化した症例の臨床病理学的検討</p>
	<p>13 牧口貴哉 群馬大学医学部附属病院 形成外科 サルコペニアがエキスパンダー挿入術に与える影響</p>
11:30	<p>ランチョンセミナー（イーライリリー株式会社共催）司 会 兵庫医科大学 乳腺外科 教授 三好康雄 演者 国際医療福祉大学 乳腺外科 黒住献</p>
12:30	<p>閉会の言葉 藤井孝明 次期会長挨拶 三好康雄</p>